



## Q. 県道名古屋豊山稲沢線改良工事の 現況と今後は

### A. 平成23年4月全線供用開始

青山克己議員

Q

昨年11月頃より本格的に着手され、形が見えるようになってきた。

現在の状況と今後の進捗について尋ねる。

A

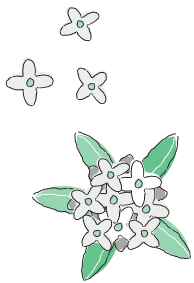
平成21年度の県道名古屋豊山稲沢線道路改良工事は、工期を平成22年3月19日として工事施工中である。

工事区間は、豊山小学校より北部に延長350m、道路幅員は完了区間同様16mである。

豊山小学校東側の町道441号線と県道交差点（点滅式信号T字交差点部）は6mに拡幅し、スムーズな通行を確保する。平成21年度の完成区間

は、原則通行止めとなるが、一部区間は町道の区域変更により通行可能とする予定である。

平成22年度の工事区間は、社会教育センターまでの約260mと聞いている。これにより、平成23年4月には全線供用開始となる。



やっと進み始めた改良工事

